

長野県産学官協働人材育成円卓会議について

平成 25 年 9 月 6 日
長野県企画部企画課

I 設置のねらい

少子高齢化、人口減少社会の到来により、持続可能な地域社会の構築に向けた新たな取組みが大きな課題となる中、長野県の持つポテンシャルを十分に活かし、新たな付加価値の創出を担うことのできる人材育成が必要である。

これまで、例えば包括協定による産学の連携等、個々の取組は行われてきたが、社会・企業のニーズに的確に対応した大学での人材育成や、企業の大学教育への関わり的高度化など、人材育成にはより一層の取組が期待されている。

そこで、県内大学と産業界・行政が一体となって人材育成に取り組むため、「長野県産学官協働人材育成円卓会議」を設置する。

II 設置に当たっての共通認識

1 プラットフォームの設置

本円卓会議は、大学、産業界による人材育成に関する議論の場「プラットフォーム」として、県により初めて設置するもの。

2 議論の方向性

県内大学は、教育目標や社会と係わり方も様々であり、人材育成の方針や企業との繋がりも一様ではない。企業も同様に人材に対する課題は様々であり、全てにおいて共通の認識とはなり得ない。そのため、個々の大学や企業によって多様な意見があることを前提とし、議論する必要がある。

III 進め方について

1 平成 25 年度の取組み

- (1) 円卓会議を年度内に 2 回開催
- (2) 必要に応じ、準備委員会・ワーキンググループを開催
- (3) 議論を通じ、具体的な行動として可能なものから実行に移行

2 平成 26 年度以降の取組み

- (1) 円卓会議を年 2 回程度開催
- (2) 上記テーマについて議論を深め、アクションプランを策定